

**第 71 回鳥取県春季総合バドミントン選手権大会  
兼 第 67 回中国地区総合バドミントン選手権大会鳥取県予選会**

- 1 主催・主管 鳥取県バドミントン協会
- 2 共 催 境港市バドミントン協会
- 3 期 日 令和 6 年 5 月 19 日 (日) 午前 9 時 15 分開会式 午前 9 時 30 分競技開始
- 4 会 場 米子産業体育館 米子市東福原 8-27-1 ☎(0859) 35-0611
- 5 種別・種目 男女別個人戦 単・複
- 6 競技規則 令和 6 年度(公財)日本バドミントン協会競技規則、同大会運営規程及び同公認審判員規程による。
- 7 競技方法 トーナメント戦。3 位決定戦は行わない。
- 8 使用器具 (1) (公財)日本バドミントン協会検定審査合格用器具を使用する。  
(2) 大会使用球は、令和 6 年度(公財)日本バドミントン協会第 1 種検定合格球、ニューオフィシャル(ヨネックス)を大会事務局が一括準備する。参加選手は、このシャトルを大会事務局より購入し、試合の都度互いに持ち寄るものとする。
- 9 参加資格 (1) 令和 6 年度鳥取県バドミントン協会に登録を完了した者。ただし、中国地区総合大会出場者は令和 6 年度(公財)日本バドミントン協会登録者とする。  
(2) 各地区の予選会を通過した者で、出場数は次のとおりとする。

区 分		東 部	中 部	西 部	合 計
男 子	単	10	8	14	32
	複	10	8	14	32
女 子	単	10	8	14	32
	複	10	8	14	32

- (3) 前年度本大会において、各種目とも 4 位までの選手の推薦出場を認める。ただし、複の場合は同一ペアであること。推薦出場する場合は、令和 6 年 4 月 19 日(金)までに地区予選会事務局に出場の意思を伝えること。
- (4) 複のペアが同一地区でない場合には、どちらか一方の選手の地区予選の出場を認める。ただし、単については他地区予選会への参加はできない。
- (5) 鳥取県出身者で鳥取県外の大学・短大在学中の者については、在学先都道府県協会登録者に限り出身地区での出場を認める。
- (6) 地区予選会への参加は 1 回限りとする。
- 10 組 合 せ レフェリー(競技役員長)、デピュティレフェリー(競技審判部長)、及び事業本部が行う。
- 11 参 加 料 (1) 一般・大学 1 人 1 種目 1,300 円 (2) 高 校 1 人 1 種目 1,000 円  
(3) 中 学 生 1 人 1 種目 800 円 (4) 小 学 生 1 人 1 種目 800 円  
大会当日納入のこと
- 12 大会事務局締切日 令和 6 年 4 月 30 日 (火) 必着のこと。
- 13 申 込 方 法 所定の申込書により、地区予選会の事務局が大会事務局に提出すること。
- 14 大会事務局 〒683-0003 米子市皆生 3-2-17 佐田 貴重 ☎(0859) 35-7645
- 15 表 彰 (1) 男女単・複の優勝者に優勝杯を授与する。(持ち回り)  
(2) 男女単・複の入賞者(1 位～3 位) に表彰状を授与する。
- 16 選 手 選 考 (1) 男女別単・複 8 位以内の入賞者には、第 67 回中国地区総合選手権大会の出場権を与える。ただし、権利者が出場を辞退する場合は、大会ランキング(3 位のうち 1 位の敗者を 3 位、2 位の敗者を 4 位とし、5 位以下も同様に上位の敗者を上位とする)により出場権を与える。参加料を振込み、写しを申込書に添付の上 令和 6 年 6 月 3 日(月)までに申し込みすること。詳細はプログラムを参照してください。  
(2) 男女別単・複 8 位以内の入賞者には、第 78 回国民スポーツ大会県予選会の出場権を与える。
- 17 備 考 (1) この大会に際して提供される個人情報、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはありません。

- (2) 競技中の服装は、(公財)日本バドミントン協会審査合格品とし、上着背面中央にチーム名(クラブ名)・選手名を単一色で明瞭な文字で表示すること。文字列各行の大きさは、高さ 6~10 cm 幅 30 cm以内とする。表示のない選手は失格とする。県協会の規程に準拠したゼッケンを使用してもよい。ゼッケンを使用する場合は4隅を留めること。

(例)

チーム名
選手名

- (3) 病気や事故に備えて、各自健康保険証を持参すること。怪我などの場合はできうる範囲での応急処置はするが、その後は各自が責任を持つこと。
- (4) 前年度の優勝者は、大会当日責任をもって優勝杯を返還すること。
- (5) 中国大会出場選手で委嘱状の必要な人は、県協会 HP 掲載の委嘱状申請書でレフェリー(競技役員長)または大会事務局に申請すること。

#### 18 審判関係

- (1) 主審 初回戦は本部が指名した選手、2回戦以降は敗者審判で行う。
- (2) サービスジャッジ 原則として配置しません。
- (3) 線審 試合の都度、出場選手が線審1名連れてくること。